

# Aim Compi マニュアル

## Compi について

Compiは、マルチクロンで計測したタイムデータをパーソナルコンピュータで読み込み、表示させるためのプログラムです。また、「ハイパーターミナル」などでマルチクロンからダウンロードしたテキストデータを整理し直すこともできます。

## スタートアップガイド

### インストールと初期設定

#### 1. インストール

Compiプログラムをダウンロードした場合は、解凍してできるフォルダをハードディスクに移動します。

CD-ROMの場合は、CD-ROMの内容をすべてハードディスクにコピーします。

#### 2. プログラムの起動

インストールしたCompi32.exeファイルをダブルクリックしてプログラムを起動します。

#### 3. 初期設定

「設定」メニューの「IrDA 赤外線ポート」を選択します。内蔵の赤外線ポートを使用する場合、Windowsの赤外線コントロールパネルはオフにし、物理ポートを指定します。ダウンロードキットを使用する場合、接続するシリアルポートを選択してください。

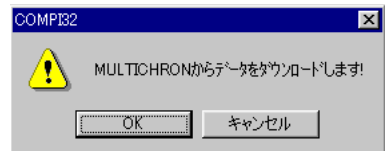


### ダウンロードの手順

マルチクロンからデータをダウンロードする方法は以下の通りです。ダウンロードキットを用いる場合には、まずコンピュータのシリアルポートに接続してください。

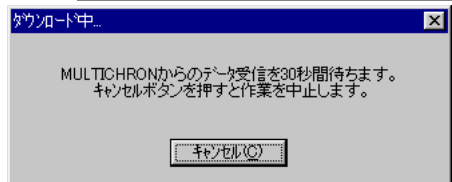
#### 1. Compi プログラムをダウンロード待ち受け状態にする

「ファイル」メニューの「新規作成」を選択します。確認のダイアログが表示されるので、OK ボタンを押します。この後、Compi がマルチクロンからのデータを 30 秒間まで待ちます。



#### 2. マルチクロンからデータを送る

マルチクロンのCONF-SPEED ボタンを押し、設定画面を表示させま

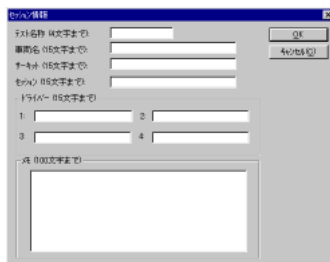


す。その後、DATA-STOP ボタンを3回押し、SEND IRDA という表示部分を点滅させます。マルチクロンの上部にあるLEDをコンピュータ側の赤外線ポート(もしくはダウンロードキットの赤外線受信部)に近づけ、+ もしくは - ボタンを押します。

データ量にもよりますが、通常は殆ど間髪をおかずにダウンロードは終了します。うまくいかない場合は、ボタンを押し直してみてください。それでもうまくいかない場合はトラブルシューティングを参照してください。

### 3. ファイル情報の入力

ファイル名称などの情報を入力します。OK ボタンを押すとラップタイム一覧が表示されます。



## メニュー項目について

### メインコマンド

プログラムを起動した際に表示され、マルチクロンからデータをダウンロードしたり、保存されたデータを読み込む事ができます。

#### ファイルメニュー

##### 新規作成

マルチクロンからデータをダウンロードする際に選択します。メニューを選択すると確認のダイアログが表示されるので、マルチクロンの送信準備をしてOK ボタンを押します。この後30秒間、データが転送されるのを待ちます。

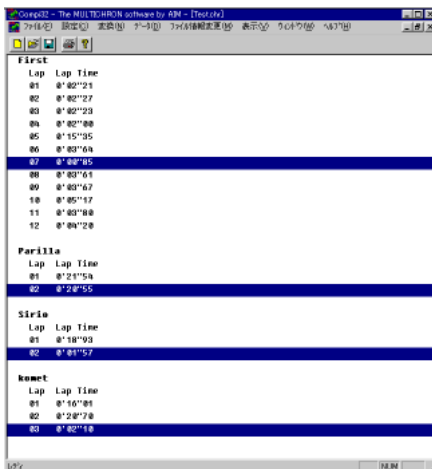
データが転送されると、ファイル情報ダイアログが表示されます。ここで、ドライバー名など、様々な情報を入力しておくことができます。なお、必須入力項目はファイル名称のみで、その他の項目はオプションです。

OK ボタンを押すと、データが表示されます。

キャンセルボタンを押すと、データは破棄されます。

##### 開く ...

既にCompiで作成してあるデータを開きます。Compiデータの拡張子は .chr です。メニューを選択するとWindows標準のファイルダイアログが表示されるので、開きたいデータを選択します。



## 設定メニュー

### IrDA 赤外線ポート

データをダウンロードする際に使用するシリアルポートを指定します。PCに標準搭載されている赤外線ポートを使用する場合、仮想ポートではなく物理ポートを指定してください。また、ダウンロードキットを使用する場合は、接続しているシリアルポートを指定してください。

ポートの詳細についてはPCの取扱説明書を参照してください。

## 変換メニュー

### テキストファイルから

「ハイパーターミナル」などを使用してダウンロードしたテキストファイル(拡張子.txt)を読み込むことができます。読み込みに成功すると、ファイル情報ダイアログが表示されます。ここで、ドライバー名など、様々な情報を入力しておくことができます。なお、必須入力項目はファイル名称のみで、その他の項目はオプションです。

## データコマンド

データを読み込むと表示されます。

## ファイルメニュー

### 新規作成

メインコマンドと同様です。そちらを参照してください。

### 開く ...

メインコマンドと同様です。そちらを参照してください。

### 閉じる

アクティブなウィンドウを閉じます。ファイルに変更を加えている場合には、保存するかどうか尋ねてきます。

### 保存

アクティブなデータを保存します。データに変更を加えた場合に使用できるようになります。

### 名前を付けて保存 ...

アクティブなデータを別名で保存したいときに使用します。

### 印刷 / 印刷プレビュー / ページ設定

アクティブなデータを印刷する際に使用します。Windows標準のダイアログが表示されます。

## 設定メニュー

### IrDA 赤外線ポート

メインコマンドと同様です。そちらを参照してください。

## データメニュー

データメニューで表示させたいデータを選択できます。すべてのメニュー項目は選択

式で、表示と非表示を切り替えられます。チェックマークが付いている項目が表示されます。各ドライバーおよび区間タイムの表示を切り替えられます。

### ファイル情報変更メニュー

アクティブなデータのファイル情報を変更することができます。内容を変更した場合には、ファイルを保存することを忘れないでください。

## トラブルシューティング

### マルチクロンからデータを読み込めない

- ・ PCに標準装備されている赤外線ポートを使用する場合は、仮想ポートではなく、物理ポートを指定する必要があります。また、「赤外線」コントロールパネルを使用不可の状態にします。

Windows 98以降ではWindowsの標準赤外線ドライバを外す必要があります。この方法については、PCの機種特有の問題があるため、個別には対応しかねます。また、お客様が設定を変更したことで生じる損害等についても、一切の責任は負えません。

これらの問題はPCの機種固有の問題であるため、サポート対象外とさせていただきます。以上の操作を行ってもデータ転送ができない場合は、別売りの専用ダウンロードキットをお使いください。

- ・ 専用ダウンロードキットを使用している場合は、接続しているポートを確認してください。

なお、USB->シリアルコンバータを介しての動作も確認できておりますが、メーカー機種などによっては使用できない場合もあり得ます。基本的に標準のシリアルポートに接続してください。

- ・ マルチクロンのOptions側の電池が消耗していないかご確認ください。

### 転送されたデータがマルチクロンと異なる数値になっている

- ・ PCへの転送が失敗しています。再度転送し直してください。

## サポート

24時間無償サポートをご利用下さい。

Aim s.r.l. 日本語オフィシャルウェブサイト サポートページ

<http://www.aimsports.jp/support/index.html>

お問い合わせが多いトラブルの解決方法など、FAQを掲載しています。

お電話でのお問い合わせはお受けできません。上記ページからメールでお問い合わせいただくか、FAX(020-4665-6438)でお願いいたします。